

7 月 15 日からの大雨に関する被害状況等について（第 5 報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況 気象庁発表（7/18 6:00 時点）

- 7 月 14 日から 16 日にかけては東北地方に梅雨前線が停滞し、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で、前線の活動が活発となった。
- 東北地方の北部を中心に大雨となった。秋田県の複数の地点で、24 時間降水量が観測史上 1 位の値を更新したほか、総降水量は秋田県の多い所で 400 ミリを超え、秋田県や青森県では平年の 7 月の月降水量を大きく上回る記録的な大雨となった所があった。
- 東北地方では、これまでの大雨で地盤が緩んでいる所があり、少ない雨量でも土砂災害の危険度が高まるおそれがあるため、土砂災害に警戒。
- 18 日は梅雨前線が日本海から東北地方にのび、19 日には前線上に低気圧が発生して北陸地方へ接近し、20 日にかけて前線が本州を南下する見込み。前線や低気圧に向かって暖かく湿った空気が流入するため、前線の活動が活発となる。
- 本州の日本海側を中心に 20 日にかけて大気の状態が不安定となり、雷を伴った激しい雨の降る所がある見込み。東北地方では 18 日から 20 日にかけて、北陸地方では 19 日から 20 日にかけて大雨となる所がある。その他の地域でも、局地的に大雨となる所がある見込み。
- 土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒。落雷や突風に注意。

2 体制等

- 非常体制： 本省、気象庁
- 警戒体制： 東北地整、国土地理院、国総研
- 注意体制： 東北運輸

3 一般被害情報（消防庁 HP 7/17 14:00 時点）

○人的被害

- ・ 死者 1 人（秋田 1）

○住家被害

- ・ 全壊 2 棟（秋田 2）
- ・ 半壊 1 棟（秋田 1）
- ・ 床上浸水 383 棟（秋田 383）
- ・ 床下浸水 131 棟（岩手 2、秋田 129）

4 被害情報等

(1) 河川 (7/18 5:30 時点)

○国管理河川

- ・雄物川水系雄物川、米代川水系米代川の無堤部での農地浸水を確認（概ね解消）。
- ・その他の河川の被害については内水被害を含めて調査中。

○県管理河川

- ・秋田県において、5 水系 15 河川（米代川水系檜山川、種梅川、小阿仁川、悪土川、雄物川水系太平川、新城川、入見内川、岩見川、馬場目川水系馬場目川、内川川、三種川、馬踏川、鶉川川、比詰川水系比詰川、埴川水系埴川）で氾濫が発生（詳細確認中）。このうち、雄物川水系岩見川では、堤防が決壊し、農地が浸水（応急復旧準備中）。
- ・その他の河川の被害については内水被害を含めて調査中。

(2) ダム (7/18 6:30 時点)

○洪水調節（事前放流を含む）を実施 17 ダム

17 ダムのうち、事前放流の基準に達したダム 6 ダム

- ・事前放流を実施 2 ダム（うち、利水ダム 0）
- ・すでに事前放流の容量を確保 4 ダム（うち、利水ダム 1）

※基準降雨量との関係やダムの運用について評価中であり、数値が変更となる場合があります。

○特別防災操作（通常の洪水調節よりも大幅に流量を抑制する操作）を実施 1 ダム 雄物川水系雄物川玉川ダム（国管理）、雄物川の被害を軽減

○異常洪水時防災操作を実施 3 ダム

- 雄物川水系旭川旭川ダム（秋田県管理）、下流河川の氾濫情報なし（調査中）
- 米代川水系小阿仁川萩形ダム（秋田県管理）、移行前から下流河川の氾濫あり
- 雄物川水系三内川岩見ダム（秋田県管理）、下流河川（三内川）の氾濫情報はないが合流する岩見川の下流で氾濫情報あり（調査中）

(3) 砂防

○土砂災害 (7/18 7:30 時点)

- ・2 件（秋田県 2）
 - 人的被害 負傷者 4 名（秋田県（秋田市 4））
 - 人家被害 全壊 2 戸（秋田県 2）
 - 半壊 1 戸（秋田県 1）
 - 一部損壊 2 戸（秋田県 2）

○土砂災害警戒情報

4 県 29 市町村に発表（青森県、岩手県、秋田県、山形県）

※全て解除済み

(4) 道路 (7/18 06:30 時点)

○高速道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○有料道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○直轄国道

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○補助国道

被災等による通行止め：なし

○都道府県道等

被災等による通行止め：1 県 22 区間

秋田県 22 区間（土砂流入 4、土砂崩れ 6、道路損壊 2、路面冠水 10）

(5) 鉄道 (7/18 6:30 時点)

<新幹線>

【運転を見合せている路線】：1 事業者 1 路線

J R 東日本：秋田新幹線

【今後、運転を見合わせる予定の路線】：なし

<在来線>

【被災状況】

J R 東日本

五能線 複数箇所路盤流出等（詳細調査中）

【運転を見合せている路線】：1 事業者 3 路線

J R 東日本：五能線、奥羽線、男鹿線

【今後、運転を見合わせる予定の路線】：なし

(6) 航空 (7/18 06:00 時点)

○運航に支障となる空港施設等の被害情報なし

○運航への影響

15 日 欠航便 2 便（JAL2 便）

16 日 欠航便 6 便（JAL6 便）

(7) 自動車 (7/18 06:00 時点)

○運休状況等

・高速バス：1 事業者 2 路線運休、一部運休なし

- ・ 路線バス：2 事業者 8 路線運休、1 事業者 9 路線一部運休
- ・ 宅配事業者：大手 3 事業者において一部地域で集配遅延等

(8) 海事 (7/18 06:00 時点)

○運休状況等

- ・ 1 事業者 1 航路運休

(9) 港湾 (7/18 06:00 時点)

- ・ 秋田港で漂流物（流木等）を確認。港湾利用に支障なし。

(10) 下水道 (7/18 7:30 時点)

○秋田県秋田市：汚水中継ポンプ場 1 箇所が浸水（応急対応中）

(11) 観光 (7/18 6:00 時点)

- ・ 青森県西津軽郡深浦町の宿泊施設 1 軒で浸水等による被害
- ・ 秋田県内の宿泊施設 2 軒（秋田市 1 軒、湯沢市 1 軒）で浸水等による被害

(12) その他（海岸、公園・都市、物流）関係の状況

- ・ 被害情報なし

4 国土交通省の対応

(1) 災害対策本部会議等

○国土交通省災害対策連絡調整会議（7/13、7/14）

(2) ホットライン構築状況

東北の 119 市町村とホットラインを構築（青森 40、岩手 19、秋田 25、山形 35）

(3) TEC-FORCE 等【本日 18 名派遣】

○リエゾン：1 県 4 市町へ 10 名を派遣中

（秋田県庁 2、秋田市 2、五城目町 2、八峰町 2、男鹿市 2）

○JETT：1 県 1 市へ 4 名を派遣中

（秋田県庁 2、秋田市 2）

○被災状況調査班等：4 名を派遣中

- ・ 秋田県内において、東北地整による河川・道路の被災状況調査を実施

○ヘリコプターによる被害状況調査

- ・ 防災ヘリ（みちのく号） 秋田県を調査 7/17

(4) 災害対策用機械等の出動

- ・ 排水ポンプ車 10 台を派遣
秋田県内（7/15～）
- ・ 照明車 6 台を派遣
秋田県内（7/15～）

- ・散水車 1 台を派遣
秋田県内 (7/17~)

5 気象庁の対応

- 気象庁では気象情報等を適時に発表し、報道機関を通じて警戒を呼びかけている。
- 各地の気象台は、JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣（のべ 36 人・日）やホットライン等により、警戒を要する自治体等に今後の見通しについて解説を行っている。

6 海上保安庁の対応

(1) 体制等

- 7/15 第二管区海上保安本部 対策室設置

(2) 対応状況等

- 海の安全情報 2 件

○リエゾン派遣

7 月 15 日 4 名（青森県庁 2 名・秋田県庁 2 名）

7 月 16 日 4 名（青森県庁 2 名・秋田県庁 2 名）

7 月 17 日 2 名（秋田県庁 2 名）

○沿岸域被害状況等の調査（延べ数）

固定翼 2 機（7 月 16 日、17 日）

巡視船 3 隻（7 月 15 日、16 日）

○給水支援

7/16~ 秋田県からの要請に基づき、秋田県男鹿市船川港において、巡視船しもきたによる給水支援を実施

7 国土地理院の対応

- 被災状況把握に備えるため、測量用航空機を調布飛行場にて待機
(7/15~)

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林
代 表：03-5253-8111 内線35-822
直 通：03-5253-8461